

事務事業 No./名称	■サービス部門 経企-09 □支援部門		建築等紛争調整事業				
主管課	市民相談課	関連課	各部各課				
分野名	市街地整備						
目標 (目標値)	紛争調整において円満な解決を図る						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
	事業の対象者数	237人	219人	209人			
事業の対象者数	237人	219人	209人				
運営資源状況	決算値(千円)	2,037	2,202	2,269			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	2,037	2,202	2,269			
	人員配置数	1.0	1.0	1.0			
	人件費(千円)	8,611	8,874	9,018			
	協働のパートナー	鎌倉市建築紛争相談 鎌倉市建築紛争調停	鎌倉市建築紛争相談員 鎌倉市建築紛争調停委員	鎌倉市建築紛争相談員 鎌倉市建築紛争調停委員			
事務事業運営経費	総事業費(千円)	10,648	11,076	11,287			
	市民1人当りの経費(円)	61	63	64			
	対象者1人当りの経費(円)	44,928	50,575	54,005			
	対象者1人当りの経費(円)	44,928	50,575	54,005			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	厚木市	
	条例の有無	規則	○	○	規則	○	
	適用範囲	中高層	中高層	戸建て住宅を 除く建築開発行為	中高層 開発行為	特定開発事業	
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
建築紛争調整事業	2,037千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	建築紛争相談業務として、近隣での建築に係る紛争の解決に資するため、相談員が「相談」「あっせん」による紛争の調整を行った。なお、相談については29件、延べ237回の相談を受けた。		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要			

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)				
H22年度の課題	あっせん又は調停の手続きに至った事案はなかったが、申し出があった場合は、手続きに時間を要するため、「鎌倉市開発事業等における手続き及び基準等に関する条例」に基づく手続きとの調整が課題となる。また、携帯電話等中継基地局設置等に係る紛争相談が課題となる。			
課題解決のための取組	近隣住民や周辺住民と事業者の双方からの紛争相談については、中立的な立場である建築等紛争相談員の適切な対応により円満に解決している。また「鎌倉市開発事業等における手続き及び基準等に関する条例」に基づく事前相談受付業務において、紛争の未然防止に努めている。			
未解決の課題	開発事業等に対する近隣住民及び周辺住民からの要望等は複雑多様化しているため、事業者との調整に多くの時間を要することになる。新たに携帯電話等中継基地局の設置についての問い合わせ等が増加し、条例の趣旨、手続きなどの説明、対応に時間を要する。			
今後の方針	特に携帯電話等中継基地局の設置等にあたっては、条例の趣旨に基づき、近隣住民や地縁団体等に十分な理解が得られるよう事業者への指導を行う。			
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒ B	※ □事業完了	課長名 小島 俊昭

